

人が輝き 活力ある街 豊田
ひ あ て こう す け

日 當 浩 介

観光紹介 いなぶ面ノ木授原生林の樹氷 稲武町井山

発行日：令和4年1月吉日
〒473-0925
豊田市駒場町東 115-5
TEL：0565-57-0989
携帯：090-8325-0769
FAX：0565-57-1021
Mail：fbdgk046@yahoo.co.jp
発行：アイシン労働組合



市政レポート VOL. 27



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

初春の候、皆さまにおきましては、よき新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。



一昨年から続く、新型コロナウイルス感染症は、皆さまのご協力により感染が抑えられている状況にあります。今後も引き続き油断することなく、感染防止を継続することで、色んなことが当たり前に行える日常に戻ることを祈念しています。

今年の衆議院選挙は、私たちにとって大きな変化点となりました。しかし、この決断は、ひとえに国家的課題への解決に向けた英断だと思っています。これからも、私たちの代弁者の基、政策実現に向け全力で取り組んで参ります。

国への要望活動

道路・河川の整備促進、CN、DX支援を要望しました。

豊田市の発展に寄与する国の直轄事業への要望を、古本前代議士と浜口参議院議員を通じ行いました。今年、道路、河川の要望に加え、新たに2つの項目を追加。グリーンリカバリーを通じた「CN^{*1}に係る支援拡充」、スマート社会の実現を目指し「DX^{*2}への支援」を要望しました。



2021年の要望内容と提出者

国土交通省：斎藤鉄夫大臣

- ・国道155号南・153北バイパス整備
- ・国道153号伊勢神改良（添付図）
- ・矢作川鵜の首地区河道整備（添付図）

環境省：山口壯大臣

経済産業省：各所管担当

- ・CNに向けた電動車・水素社会の実現
- ・持続可能なものづくり産業への対応
- ・クリーンエネルギー導入への対応

デジタル庁：村上敬亮デジタル統括官

- ・ものづくり産業へのDX導入支援
- ・スマート自治体の実現に向けたデジタル基盤の確立

財務省：矢野財務事務次官

- ・上記、すべての項目に対する予算要望

CN^{*1}：カーボンニュートラル(炭素の排出と吸収の合計をゼロにすること。)

DX^{*2}：デジタル・トランス・フォーメーション(デジタルで生活をより良く改革。)

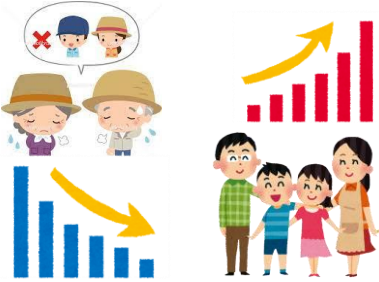
12月議会の一般質問に登壇しました。

【質問テーマ①】利用の実態に合った道路管理

農業を支える農業用道路は、一般市民も利用できる重要な道路として一役を担っています。

農道の管理は豊田土地改良区が行っているが、一部では宅地化が進み生活道路化している場所も多く、行政移管の声も多い。市民のみが利用している農道に対する管理のあり方は見直すべきとして質問しました。

質問① 農業従事者と市街化調整区域の家屋数は、H17年の合併直後と現在でどう変化したか？



答弁:基幹的農業従事者 R2 時点で **1,478 人減少**。家屋数は、R3 年時点で **3,000 棟増加**。(藤岡地区含む)

質問② 生活道路化している農道は、実態に合わせ市に移管し、市が管理すべきと提言する。



答弁:土地改良区も、移管を要望されている。公共用地の農道から判定基準に基づき移管を進める。

【質問テーマ②】再生可能エネルギーの取組方針

2050年の脱炭素社会の実現に向けて、その目標達成の一躍を担うのが再生可能エネルギーになる。再生可能エネルギーの拡大とともに、今後 本格化するEVを始め電動車の増加に伴う、充電インフラ整備のあり方や車載電池の廃棄処分などの課題も合わせ、本市の取組方針について質問しました。

質問① 電動車へ充電するエネルギーも自給自足することを見据えた蓄電池の普及促進の考えは？

答弁:電動車の普及を見据えれば、その必要性は増す。現在も普及の推進をおこなっているため、現在の補助を継続し普及を促進する。



質問② 自家発電した電気を電動車へ充電できる充電設備設置への政策的予算確保の考えは？

答弁:家庭への充電設備設置の補助を行ってきた。今後も、同様の補助を継続、拡大は現時点なし。公共充電施設の配置も見直す。



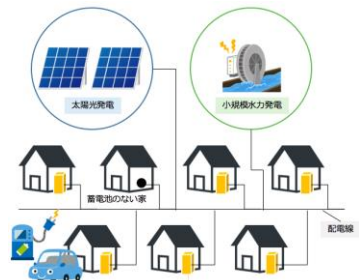
質問③ 電動車の増加によるバッテリー廃棄問題を家庭用蓄電池としてリユースする実装への取組は？

答弁:流通量、価格等の課題はあるが、SDGsの観点からも重要。導入への実証に積極的に取組、実装を目指す。



質問④ 再エネ電力を家庭だけでなく地域で共有し、再エネ率を上げる実装に取り組んではどうか？

答弁:電力需給のビジネスも出来てきた。今後、再エネの地域内での最大活用に向け、事業者と連携し実施していく。



質問⑤ 2050年のカーボンニュートラル実現を描いた上で、再エネ拡大に向けた市長の想いは？

Green Power



答弁:「徹底的な省エネ」「再エネの最大化」「エネルギーマネジメント」が必要。また、森林の健全化でCO₂吸収を最大化する。本市がCNの実現をリードしていくためにも、再エネの最大化は重要。今後も普及を促進する。

12月議会の主な議案報告

政策要望が実現!

①教育分野の新たな計画が策定されました。
多様な市民一人ひとりが自ら学び、地域と共に育ち合う教育の実現を目指し「**豊田市教育行政計画**」を策定。



②労働者の労働環境の向上に資する条例を制定。
愛知県の最低賃金を遵守した上で、労働環境、市内経済循環を促進し、**労働者の働き方の改善**を行います。



連合(日本労働組合総連合会)の推進政策が実現!

③山村の価値を市全体で共有する条例を制定。
条例制定を契機に山村の魅力・価値を共有し**山村地域の持続的発展と都市との共生**を推進します。



④子育て世代への臨時特別給付金(国の施策)
給付額: 児童一人当たり 10 万円。所得制限あり。



対象者: H15年 4月 2 日から、R4年 3 月 31 日までに生まれた児童
※児童手当受給者は申請不要。その他、**申請が必要**になります。

⑤WRC運営主催者として継続開催に取り組む。
世界ラリー選手権(WRC)を街づくりに生かしていくため、令和4年以降の開催打診を受け入れました。



開催期間:
R5年からR7年の3年間を運営の主催自治体として取り組むこととなります。

⑥歴史・文化・自然の情報発信拠点の工事を開始
貴重な文化財を後世に伝える機能や魅力の情報発信拠点として「(仮称)豊田市博物館」の建設に着工。

【 外観イメージ 】



豊田市からのお知らせ

①新型コロナウイルス 3回目ワクチン接種
2回目接種から8ヶ月経過した 18 歳以上が対象。
(特別な事情の際、6ヶ月で接種)



接種券の配布:
2回目から8ヶ月後の**1ヶ月前に順次発送**。
接種場所:
クリニックでの個別接種、集団接種、職域・大規模接種を予定。

②通学路の危険箇所対策を行います。
他市の事故を受け各小学校での合同点検を実施。
144か所を選定。約3年で 90%の対策を進めます。



※各校に**交推協**(交通安全推進協議会)が設置されています。通学路の問題をお気づきの際は、**ご連絡**ください。



QRコードで対策箇所が検索できます。

くらしの相談

【相談内容】 依頼日:2021年 3月 17日

走行中にハンドルが取られるほど、道路路面の痛みが激しい状況になっているため、修理をお願いしたい。

【対策内容】 完了日:2021年 8月 19日

アスファルトの表面が経年劣化の影響により傷んでいることが判りました。応急対策として、穴の修正を行うとともに、路面状況が著しく悪化しているとの判断から面的修繕を実施して頂きました。



道路全体の面的整備を行なって頂きました。

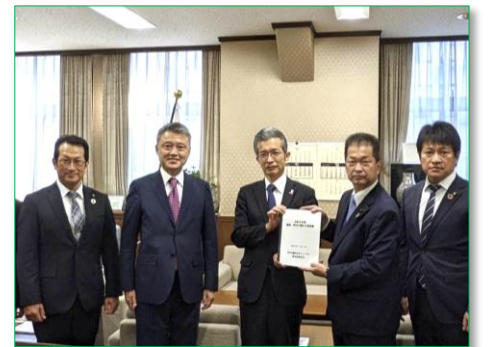
こうすけ Activity album



国民民主党 参議院議員はまぐち誠 事務所を訪問しました。



国民民主党 伊藤たかえ参議院議員 と懇談しました。



財務省、矢野財務事務次官へ要望書を提出させて頂きました。



地域医療センターの内覧会に参加しました。在宅介護を支援します。



耕 LifeSDGs マルシェを訪れました。名物の河童さんにも会えました。



曾剣雄先生の洋画展オープニング式典に出席しました。

我々の仲間をみんなで応援しましょう！

国民民主党 参議院議員
はまぐち誠 プロフィール

活動紹介 自動車産業における脱炭素化の推進について

- 1965年 三重県松阪市生まれ
- 1988年 筑波大学 第三学群社会工学類 卒業
トヨタ自動車株式会社 入社
- 2002年 全トヨタ労働組合連合会 副事務局長
- 2008年 自動車総連 事務局長
- 2015年 自動車総連 特別中央執行委員
- 2016年 参議院議員選挙初当選、全トヨタ労連顧問



『自動車産業における脱炭素化の推進に関する法律案』を国会に提出！

- ◆燃料電池車(FCV)検査手続きの簡素化
- ◆国会で、電動車の普及に向けた政府のインフラ整備計画の推進を始め、自動車産業の代表として、私たちの声を届けてくれます！



カーボンニュートラルの対応は待たなし！
はまぐち誠